

2026年2月12日

上場会社名 原田工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三宅 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 森本 浩史

TEL 03-3765-4321

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	31,019	8.3	2,620	25.5	2,619	36.0	1,998	106.5
2025年3月期第3四半期	33,839	4.5	2,087	34.3	1,926	66.9	967	67.3

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 912百万円 ( 11.0%) 2025年3月期第3四半期 1,026百万円 ( 76.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	94.48		
2025年3月期第3四半期	44.48		

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	36,579	14,135	38.6	668.27
2025年3月期	38,932	13,381	34.4	632.62

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 14,135百万円 2025年3月期 13,381百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		7.50	7.50
2026年3月期(予想)		0.00		7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	40,000	10.7	1,600	7.5	1,300	2.2	200	20.3	9.46	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名)

、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	21,758,000 株	2025年3月期	21,758,000 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	606,068 株	2025年3月期	606,068 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	21,151,932 株	2025年3月期3Q	21,750,732 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済の先行き懸念、材料費や労務費の高騰など高い不確実性が常態化する中、年後半には米国が各国に新たに課した関税に関して、我が国を含む一部の国に対する一定の緩和が見られたことや、AI需要の拡大による景気の下支えにより底堅い成長を維持しました。

当社グループの属する自動車業界におきましては、第3四半期までの世界累計生産台数で対前年比微増となったものの、米国の関税政策に伴う景気下押し懸念に加え、一部地域での地政学リスクへの警戒感等も残っており、依然として厳しい事業環境となっております。

当社グループは、中長期的な視点で「CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）への積極的な対応」及び「モビリティの多様化への対応」を二つの大きな経営の方向性と定めました。また、当社グループの目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。CASE及びモビリティの多様化に積極的に対応し、周辺事業・新規事業を拡大させ、収益基盤を確立します。」とし、CASEとモビリティの多様化が実現する豊かなモビリティライフへの貢献を目指してまいりました。

その中で、足元の厳しい経済・事業環境に鑑み、「CASEへの対応等による、トップラインの拡大」、「コスト構造改革による、コスト体質の強靭化」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に注力して取り組んでまいりました。

こうした状況の中、当第3四半期連結累計期間における売上高は、欧州や北中米市場の減産や中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少が継続している影響等から、310億19百万円（前年同期比8.3%減）となりました。利益面については、材料費や労務費の高騰等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は26億20百万円（前年同期比25.5%増）、経常利益は、債権債務の評価替え等による為替差益1億54百万円を営業外収益に計上したこと等により、26億19百万円（前年同期比36.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億98百万円（前年同期比106.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①日本

日本市場における自動車生産台数は横ばいであり、外部売上高は133億85百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント間の内部売上高は12億30百万円（同19.4%減）となりました。営業利益は、原価率の上昇等により、7億42百万円（同42.6%減）となりました。

#### ②アジア

アジア市場における自動車生産台数は増加したもの、中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少が継続している事等により、外部売上高は50億49百万円（前年同期比6.7%減）、セグメント間の内部売上高は131億79百万円（同9.5%減）となりました。他方、営業利益は、収益構造改革の一環として実施した中国子会社の機能再編効果による原価率の低下等により、15億12百万円（同284.0%増）となりました。

#### ③北中米

北中米市場における自動車生産台数の減少等により、外部売上高は93億24百万円（前年同期比18.4%減）、セグメント間の内部売上高は43百万円（同29.4%減）、営業利益は2億7百万円（同68.4%減）となりました。

#### ④欧州

欧州市場における自動車生産台数の減少等により、外部売上高は32億59百万円（前年同期比12.0%減）、セグメント間の内部売上高は6億40百万円（同13.1%増）となりましたが、原価率の低下等により、営業利益は2億29百万円（前年同期は営業損失1億17百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は271億93百万円（前連結会計年度末288億8百万円）となり、16億15百万円減少いたしました。これは主に「原材料及び貯蔵品」が7億87百万円、「商品及び製品」が5億64百万円、「受取手形、売掛金及び契約資産」が5億60百万円減少したことによるものであります。固定資産は93億86百万円（前連結会計年度末101億23百万円）となり、7億36百万円減少いたしました。これは主に「有形固定資産」が7億45百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は365億79百万円（前連結会計年度末389億32百万円）となり、23億52百万円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は210億35百万円（前連結会計年度末238億32百万円）となり、27億96百万円減少いたしました。これは主に「電子記録債務」が2億9百万円増加したものの、「支払手形及び買掛金」が11億95百万円、「短期借入金」が11億85百万円、「その他」が5億58百万円減少したことによるものであります。固定負債は14億8百万円（前連結会計年度末17億18百万円）となり、3億10百万円減少いたしました。これは主に「その他」が3億45百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は224億44百万円（前連結会計年度末255億51百万円）となり、31億6百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は141億35百万円（前連結会計年度末133億81百万円）となり、7億54百万円増加いたしました。これは主に「為替換算調整勘定」が11億46百万円減少したものの、「利益剰余金」が18億39百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想値につきましては、2025年11月12日に公表しました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	6,448,602	6,532,136
受取手形、売掛金及び契約資産	7,649,743	7,089,653
商品及び製品	6,108,333	5,543,743
仕掛品	737,198	697,338
原材料及び貯蔵品	6,176,836	5,388,899
その他	1,789,992	1,999,028
貸倒引当金	△101,941	△57,625
流动資産合計	28,808,765	27,193,174
固定資産		
有形固定資産	6,340,137	5,594,278
無形固定資産	63,450	56,443
投資その他の資産		
その他	3,731,732	3,747,595
貸倒引当金	△11,816	△11,785
投資その他の資産合計	3,719,916	3,735,809
固定資産合計	10,123,503	9,386,531
資産合計	38,932,269	36,579,705
<b>负债の部</b>		
流动負債		
支払手形及び買掛金	3,393,175	2,197,795
電子記録債務	525,940	735,620
短期借入金	16,534,101	15,348,809
賞与引当金	447,477	386,603
役員賞与引当金	24,000	18,000
その他	2,907,619	2,349,135
流动負債合計	23,832,313	21,035,962
固定負債		
退職給付に係る負債	578,636	613,766
その他	1,140,221	794,772
固定負債合計	1,718,857	1,408,538
負債合計	25,551,171	22,444,501
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	6,571,618	8,411,444
自己株式	△302,485	△302,485
株主資本合計	10,148,296	11,988,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,067	186,216
為替換算調整勘定	3,195,797	2,048,816
退職給付に係る調整累計額	△115,063	△87,950
その他の包括利益累計額合計	3,232,801	2,147,082
純資産合計	13,381,097	14,135,204
負債純資産合計	38,932,269	36,579,705

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	33,839,986	31,019,808
売上原価	26,263,696	23,241,056
売上総利益	7,576,290	7,778,751
販売費及び一般管理費	5,488,403	5,158,175
営業利益	2,087,886	2,620,576
営業外収益		
受取還付金	77,854	—
為替差益	31,154	154,369
その他	112,169	71,900
営業外収益合計	221,178	226,270
営業外費用		
支払利息	345,350	203,238
その他	37,475	23,887
営業外費用合計	382,826	227,125
経常利益	1,926,238	2,619,720
特別利益		
固定資産売却益	1,653	3,395
特別利益合計	1,653	3,395
特別損失		
固定資産除却損	286	2,113
その他	383	44
特別損失合計	669	2,158
税金等調整前四半期純利益	1,927,222	2,620,957
法人税、住民税及び事業税	823,303	645,516
法人税等調整額	136,344	△23,024
法人税等合計	959,647	622,492
四半期純利益	967,575	1,998,465
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	967,575	1,998,465

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	967,575	1,998,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,311	34,148
為替換算調整勘定	18,462	△1,146,981
退職給付に係る調整額	14,651	27,113
その他の包括利益合計	58,425	△1,085,718
四半期包括利益	1,026,000	912,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,026,000	912,746
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産にかかる償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,017,740千円	927,736千円

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,300,905	5,411,112	11,421,964	3,706,003	33,839,986	—	33,839,986
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,525,679	14,555,629	61,683	566,037	16,709,029	△16,709,029	—
計	14,826,584	19,966,741	11,483,647	4,272,041	50,549,015	△16,709,029	33,839,986
セグメント利益又は損失(△)	1,293,654	393,861	655,807	△117,285	2,226,037	△138,151	2,087,886

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△138,151千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,385,568	5,049,988	9,324,683	3,259,567	31,019,808	—	31,019,808
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,230,031	13,179,971	43,535	640,074	15,093,612	△15,093,612	—
計	14,615,599	18,229,959	9,368,219	3,899,642	46,113,421	△15,093,612	31,019,808
セグメント利益	742,601	1,512,535	207,480	229,451	2,692,069	△71,493	2,620,576

(注) 1. セグメント利益の調整額△71,493千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。